

龍源電力集團 (中国、電力)

China Longyuan Power Group Corp.,Ltd. (香港市場コード:916、大和コード:N0916)

決算期	売上高	純利益
20.12	28,667 百万元	4,726 百万元
21.12 予	34,195 (+19%)	6,203 (+31%)
22.12 予	37,448 (+10%)	7,721 (+24%)
23.12 予	42,172 (+13%)	9,093 (+18%)

※予想はブルームバーグ集計のアナリストコンセンサス。

株価・為替情報 (2/15時点)
株価 15.96 香港ドル 1香港ドル = 14.82 円
時価総額 2,059億香港ドル 1人民元 = 18.26 円
予想EPS(21.12) 0.96 香港ドル PER(21.12予) 16.6 倍
予想EPS(22.12) 1.13 香港ドル PER(22.12予) 14.1 倍

会社概要

風力発電の世界的大手。中国の国営電力大手・中国国電集団と国有石炭生産大手の神華集団の合併会社である国家能源投資集団が親会社。カナダ、南アフリカなど中国国外でも風力、太陽光、バイオマス等の発電プロジェクトを展開している。21年1-12月の発電量(連結ベース)は63テラワット時(TWh=10億キロワット時)で、内訳は風力51TWh、火力11TWh、その他1TWh。なお日本の一般家庭の電力消費量は年間3,000kWh。

中国の風力発電最大手。カーボンニュートラル達成に向け再エネ導入機運の高まりが追い風に

30%増益、風力・火力発電事業ともに堅調

21年1-9月期決算は、売上高が前年同期比28%増、純利益が同30%増と堅調な内容となった。売上全体の3分の2を占める風力発電事業は同18%増収。石炭販売を含む火力発電事業は、石炭価格高騰を電力価格へ転嫁したこともあり、同58%増収であった。同期間の累計風力発電量は同19%増となった。

“脱炭素”が進む中国の再エネ市場で優位な立場

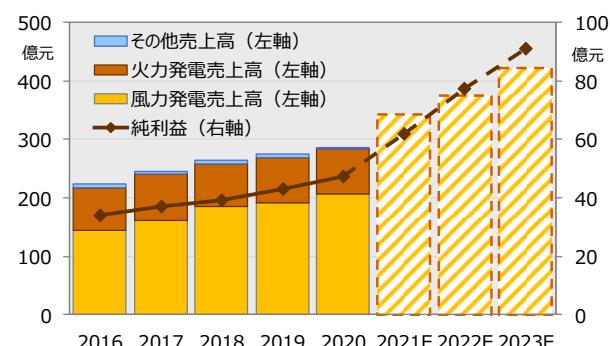
中国は温暖化ガスの排出量を実現ゼロにする「カーボンニュートラル」の達成に向けて、1次エネルギー消費に占める非化石燃料の比率を30年に25%、60年に80%以上に高める目標を明らかにした(20年は16%)。この実現には、再生可能エネルギーの供給力拡大が不可欠であろう。他方、新たな発電プロジェクトを建設・運営するには、立地選定、環境影響評価、建設許可などで、行政の承認を得ることが必須。資金調達のための信用力も重要だ。その点、親会社が中央政府系の総合エネルギー最大手である事は、これらの面で、競合より優位に働くと考えられよう。なお、同社は今後、太陽光発電事業にも注力する方針。20年時点で0.4GWに過ぎない太陽光の発電容量を25年に19GWへ急拡大させる計画だ。

M&Aにより上海への上場と風力発電増強を狙う

上海A株上場の石炭メーカーである内蒙古平荘能源(000780 CH)の吸収合併を通じ、22年1月に本土市場でも龍源電力の株式が取引されるようになった。M&Aで得る平荘の石炭関連資産は、龍源の親会社と、再エネ関連資産と交換する契約を結んだ。結果的に、龍源は21年に風力発電設備を約2GW取得したほか、更に約21.4GWを24年までに追加で注入される予定である。幅広い投資資金を呼び込む契機となるうえ、業績拡大にも寄与する効果的な企業買収になると評価している。(上海 鄭雨萌)

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。

① 事業別売上高と純利益の推移



(出所) 会社資料より大和証券作成。(注) 2021年以降はブルームバーグ予想(2022年2月15日時点)。

② 発電設備容量の推移



(出所) 会社資料および大和証券。(注) 連結ベース。2021年以降は大和CM香港予想(2022年1月21日時点)。この予想では21年に取得見込みの1.9951GWの増強を反映した。一方、追加取得分21.4GWは織り込んでいない。

株価推移(週足)



(出所) 香港証券取引所

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000% の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30% 以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することができます。大和証券グループが、株式等を合計 5% 超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2022年1月31日現在）

コムシスホールディングス(1721) サンケイリアルエステート投資法人(2972) 日本アコモレーションファンド投資法人(3226) 森ヒルズリート投資法人(3234) サムティ(3244) ファンドクリエーショングループ(3266) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人(3278) G L P 投資法人(3281) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) 日本リート投資法人(3296) ケネディクス商業リート投資法人(3453) ヘルスケア&メディカル投資法人(3455) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ラサールロジポート投資法人(3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) ティーケーピー(3479) 三菱地所物流リート投資法人(3481) ザイマックス・リート投資法人(3488) データセクション(3905) E N E C H A N G E (4169) オンコセラピー・サイエンス(4564) ダイト(4577) レナサイエンス(4889) 東邦亜鉛(5707) T D K (6762) アドバンテスト(6857) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) G M O フィナンシャルホールディングス(7177) グッドスピード(7676) クレディセゾン(8253) マネーパートナーズグループ(8732) ジャパンリアルエステート投資法人(8952) 日本都市ファンド投資法人(8953) オリックス不動産投資法人(8954) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) ユナイテッド・アーバン投資法人(8960) インヴィンシブル投資法人(8963) 日本ロジスティクスファンド投資法人(8967) ケネディクス・オフィス投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセレント投資法人(8987) Green Earth Institute(9212) 三井倉庫ホールディングス(9302) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983)（銘柄コード順）

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2021年2月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

住友林業(1911) ライフドリンク カンパニー(2585) サンケイリアルエステート投資法人(2972) S O S i L A 物流リート投資法人(2979) 東海道リート投資法人(2989) ヒューリック(3003) 日東紡績(3110) アクティビア・プロパティーズ投資法人(3279) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) Oneリート投資法人(3290) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) クリエイト・レストランツ・ホールディングス(3387) ケネディクス商業リート投資法人(3453) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ケイアイスター不動産(3465) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) Sun Asterisk (4053) ココナラ(4176) i - p l u g (4177) ワンダーブラネット(4199) 恵和(4251) T H E C O O (4255) Bee X (4270) クイック(4318) モビルス(4370) コアコンセプト・テクノロジー(4371) Photo s y n t h (4379) フレクト(4414) J D S C (4418) Fine a t e x t ホールディングス(4419) Chat work (4448) マクアケ(4479) 早稻田アカデミー(4718) テスホールディングス(5074) 日本郵政(6178) ルネサスエレクトロニクス(6723) アンビスホールディングス(7071) 住信S B I ネット銀行(7163) ウエルスナビ(7342) デコルテ・ホールディングス(7372) ネットプロテクションズホールディングス(7383) タカシヨ(7590) 幸和製作所(7807) 日本ビルファンド投資法人(8951) フロンティア不動産投資法人(8964) 平和不動産リート投資法人(8966) 大和ハウスリート投資法人(8984) 大和証券リビング投資法人(8986) A B & C o m p a n y (9251) 株式会社学研ホールディングス(9470) 福井コンピュータホールディングス(9790)（銘柄コード順）

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいますようにお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。